

D36 データベースを活用したデータ処理（応用編）※

※カリキュラムモデルにおけるコース名：「データベースを活用したデータ処理（基本編）」

【受講対象】

D35コースを受講された方又は同等の知識を有する方

【概要】

業務の効率化を目指し、表計算ソフトでは対応できない大量のデータを処理するために必要となるデータベース技術を理解し、基本的なデータベースの構築方法を習得する。

会場：コスモアカデミー

（名古屋市中区錦1-7-27 三同ビル錦3階）

講師：杉江 学（株式会社コスモウィンズ）

カリキュラム

■ データベースの概要 《1h》	<u>リレーショナルデータベースとACCESSの概念</u> ACCESSのテーブルについて、データ型の設定を詳しく学んでいく。
	<u>データベースの構築</u> 正規化について説明する。テーブルを作成する。
■ データベースの設計 《2h》	<u>テーブルの設計技法</u> テーブルの効率的な設計方法、テーブルの禁止事項等の説明をする。
	<u>アクションクエリについて</u> 削除クエリ、追加クエリ、更新クエリ、不一致クエリについて学んでいく。
	<u>フォームについて</u> データを表示するフォームの書式設定やプロパティの設定方法を学ぶ。
	<u>レポートについて</u> レポートを使用する際の書式設定やプロパティの設定方法を学ぶ。
■ 抽出処理（クエリ） 《3h》	<u>クエリとSQL</u> SQLとはなにか、クエリとの関連はどうなっているのか。
	<u>単一条件の設定</u> 実務を想定した集計方法を学ぶ。演習問題を使って集計方法を身に付ける。
	<u>検索条件の設定（ワイルドカード）</u> あいまいな条件でレコード抽出する。任意に検索するにはどうすればよいか。
	<u>複合条件の設定（AND、OR）</u> 抽出条件の指定方法を学ぶ。各フィールドでの設定方法を習得し的確にデータを取得できるようにする。
	<u>質疑応答</u> 質問、業務への反映等の質問に答える。